

火災防ぎょ及び火災調査技術習得訓練を実施

坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部

平成26年1月8日、坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部では、解体予定の入西公民館を借用し、火災防ぎょ及び火災調査技術習得訓練を実施しました。

解体予定の建物を利用することにより、夜間を想定し、施設内を暗幕で覆いスモークマシンで濃煙状態を作り、実際に室内へ放水及び援護注水しながらの救助活動訓練を行うことができました。さらに、施設を活用して鎮火後の焼損状況をペイント等で再現し火災原因の特定などを行い、各隊員の調査技術の向上を図りました。



濃煙状態の中で行われた訓練の様子

こども夜回りで火災予防を呼びかける

恵那市消防本部

平成26年1月25日夜、当消防本部は、文化財防火デー（1月26日）に先立ち、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている岩村町本通りで、住民の防火や防災意識を啓発する「こども夜回り」を実施しました。

恵那市少年消防隊岩村地区の隊員など40人が参加。重伝建地区を、「火事をなくそう岩村町」「戸締まり用心、火の用心」の掛け声とともに拍子木を打ちながら火災予防を呼び掛けました。



恵那市岩村町本通りで行われた子ども夜回り

消防通信 望楼 ぼうろう

国際消防救助隊員及び高度救助隊員研修を実施しました！

枚方寝屋川消防組合消防本部

平成26年2月12日、枚方東消防署において、国際消防救助隊員6名と高度救助隊員15名が、地震災害の想定のもと、中隊指揮体制下での小隊連携活動、高度救助資機材の実践的活用などを目的とした訓練を行いました。隊員たちは実災害をイメージして、それぞれの役割を果たしていました。今後の災害活動に活かしていきます。



国際消防救助隊員と高度救助隊員による訓練の様子

航空機事故消防活動に係る合同研修会を開催

泉州南広域消防本部

平成25年12月10日と12日、平成26年1月21日と22日の4日間、泉州南広域消防本部では、関西国際空港の自衛消防機関である関西国際空港セキュリティ(株)消防部から講師を迎え、同社と合同で「航空機事故消防活動に係る合同研修会」を開催しました。

講義は、航空機の構造等の基礎的なことから消防戦術等の多岐に亘る内容であり、4日間、双方の職員延べ約260人が参加し、航空機災害に対する共通認識を向上させるとともに、同社との円滑な連携及び協力体制をより深めました。



航空機事故消防活動に係る合同研修会の様子

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】